

主題 「郷土芸能を伝える」 (教材「震災を乗り越えて_復活した郷土芸能」)

ねらい：郷土によって育まれてきた伝統と文化のよさを理解し、郷土への誇りや愛着をもち、郷土に対して主体的に関わろうとする実践意欲を育む。

動画で見た以外でどのような伝統文化があるか想起させる。

●導入

どんな伝統文化を知っていますか？

- ・上峰町に伝統として残る米多浮流が有名
- ※350年間の伝統・伝承を守り続ける勇壮で華麗な舞

自分たち、地域の人たちにとっての郷土芸能は何かという手がかりで、行動の根底にある「郷土愛」について考えさせる。

●範読(9分)

東日本大震災の壊滅的な被害で、これからの生活はどうなるのだろうか。津軽石地区の郷土芸能が途絶えてしまう危機を迎えている。

(東日本大震災の壊滅的な被害での地域の状況を想起させる)

●場面発問①

長谷川さんや長洞くんは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろう。

- ・受け継がれてきた郷土芸能が途絶えてしまうから。
- ・1年生のときの文化祭での誇らしい気持ちや、地域の人たちが喜んでくれた姿が忘れられないから。

補助 「どうして誇らしい気持ちになれたのだろう。」
「地域の人たちはどうして喜んでくれたのだろう。」

やりきった達成感の中に、後輩へ伝承できた達成感もあることを押さえる。

●場面発問②

大きな拍手が沸き起こったとき、生徒のみんなはどんな気持ちだっただろう。

- ・自分たちの地域に伝わる芸能を伝えられるのは自分たちだけだから。
- ・これまでも脈々と地域の人たちが継承してきたものだから、これからも継承してほしい。
- ・地域を元気づけたいから。

(WS 配付)

郷土芸能を伝えることができるのは自分たち「郷土に生きる人」であることに気づか
++

●場面発問③

長洞くんが、後輩たちに「郷土芸能を自分たちの手で伝えていってほしい」のはどうしてだろう。

- ・自分たちの地域に伝わる芸能を伝えられるのは自分たちだけだから。
- ・これまでも脈々と地域の人たちが継承してきたものだから、これからも継承してほしい。
- ・地域を元気づけたいから。

自分が住む地域の郷土芸能に目を向けさせ、地域で長年に渡って多くの人々が伝承してきたことについて理解させる。

●主題発問 (Fw 学び合い)

地域で受け継がれる郷土芸能にはどのような意味があるのだろうか？

- ・地域に昔から継承される伝統ある郷土芸能を受け継いだ者は誇りを持っている。
- ・地域に伝わる郷土芸能の意味を信じて後世に引き継がなければならないという使命感がある。

●まとめ

○総合的な学習の時間でも伝統など取り扱うことにも触れる。その内容を学習する意味合いにも触れる。

○郷土の伝統文化の保存や伝承に関わる厳しい現状の一面や、教師の体験談を話し、授業を終える。